

100億宣言



本社工場 製造現場

- 本社所在地：千葉県成田市吉岡460-1
- 事業概要：水産加工品の製造・販売
- 常時使用する従業員数：72名
(2024年9月期)
- 現在の売上高：71億円(2024年9月期)
- 法人番号：2011701009847
- Web：<https://sk-foods1127.com/>

株式会社エスケーフーズ（水産加工品製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
菅原寿朗

極上のマグロをお届けするために

私達エスケーフーズはお客様のご意見を大切にして、「できない」とは言わない会社であらうと努力してまいりました。これからは時代に合わせた商品とサービスを提案できる企業へ大きく舵を切り、お客様の繁栄と健康で健康な暮らしに魚食を通じて貢献して参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2030年の売上高100億円達成に向け、以下の①②③の取り組みを行い、④の成果を上げることで実現いたします。
- ①主要取引先窓口の国内小売チェーンの「鮮魚部門」に加えて「総菜部門」の2部門へ同時納品する体制作り
 - ②首都圏をほぼカバーする小売チェーンへの納入範囲を拡大、関東甲信越、関西エリアへ販路を拡大
 - ③コンビニ、外食、小型小売、惣菜店舗等の弱かったチャネルへ導入促進
 - ④製品生産量5年後150%増加、売上150%増達成

課題

- ①増え続けるマグロ需要へ応える為の生産設備不足による製造キャパシティの限界・失注
- ②増産体制の前提となる原材料マグロの一次加工品を海外委託・輸入の現実
- ③国内自社製造への切り替え、内製化した一貫生産管理体制の構築の遅れ
- ④コンビニ、外食、小型小売、惣菜店舗業態などへの販路開拓の遅れ
- ⑤冷蔵保管設備の保管キャパシティ不足による、製造調整による失注

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①自社工場で一貫生産管理体制の構築
- ②安定増産体制と生産効率の改善を実現・収益力の強化
- ③販売計画に合わせた製造出荷を可能とすることで失注の回避
- ④鮮魚部門・総菜部門の2部門への導入促進
- ⑤新たな魚種「鮭（サーモン）」フィレの取扱いの開始

実施体制

- ①一次加工内製化による大量生産体制構築のため、安全性と品質保持のための衛生環境の強化に伴う給排水衛生強化を実施。現場工場長の教育による品質管理・製造環境体制の強化を実施。
- ②仕入れ商社・販売商社・物流企業とのパートナー連携強化による人材情報の交流・共有。
- ③社内マネジメント人材の育成

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

自由記載（例：売上高100億円実現に向けた具体的措置）

①自社工場での一貫管理体制の構築

最終製品製造原料となる一次加工済原材料の海外工場での委託加工ならびに製品買い付け輸入する仕組みをほぼ止め、生ラウンドマグロから製品製造までを国内回帰させ、自社工場で完結させる一貫生産管理体制を構築する。

②安定増産体制と生産効率の改善を実現し収益力を強化

成田・八街の二拠点化による、製造ラインの見直し、生産効率の改善強化を図る。

③販売計画に合わせた製造出荷を可能とすることで失注の回避

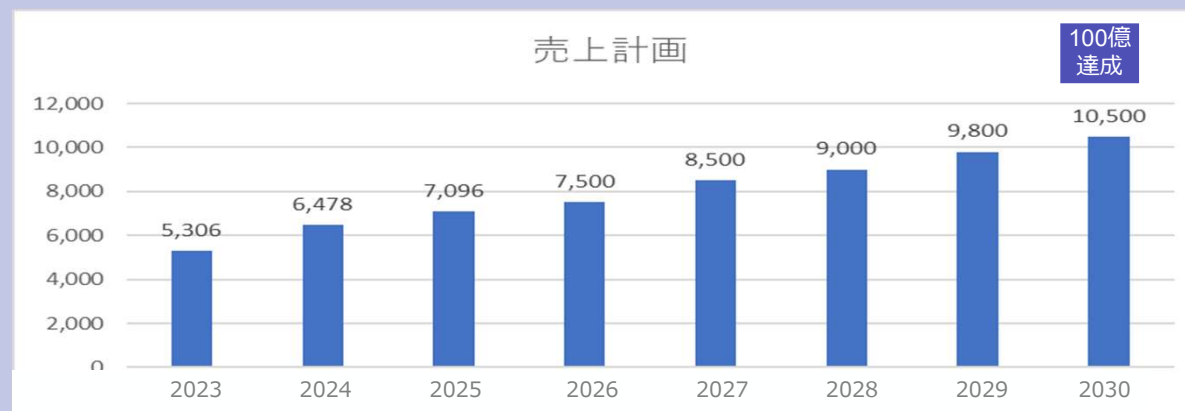
八街新工場と成田工場の大型冷凍保管倉庫との連動で客先の販売計画合わせた製造出荷を可能とし、失注を回避。

④鮮魚部門・総菜部門の2部門への導入促進

生産キャパシティの増加と品質の向上により既存の小売鮮魚部門に加え、新たな総菜部門の2部門への導入の促進。

⑤新たな魚種「鮭（サーモン）」の取扱いの開始

マグロ専門というリスクを回避する意味でも、新たな魚種として、市場の人気の高い「鮭」を中心とした冷凍魚の「切り身」加工製品の取り扱いも開始。



以上の施策を実現させて(株)エスケーフーズは2030年に100億円企業に成長します！！